

第 27 回日本内視鏡外科学会総会 (27th JSES) のご案内

第 27 回日本内視鏡外科学会総会を下記のとおり開催いたします。
会員の皆様には多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

第 27 回日本内視鏡外科学会総会
会長 若林 剛

会 期：2014 年（平成 26 年）10 月 2 日（木）～4 日（土）

会 場：マリオス（盛岡地域交流センター）

〒 020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1

アイーナ（いわて県民情報交流センター）

〒 020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1

ホテルメトロポリタン盛岡 本館

〒 020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通 1-44

ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

〒 020-0033 岩手県盛岡市盛岡駅前北通 2-27

会 長：若林 剛（岩手医科大学医学部外科学講座 教授）

総会テーマ：“Improving Quality of Endoscopic Surgery”
—動作制限を克服して，拡大視効果を享受する—

◆プログラム（予定）◆

<国際名誉会員記念講演>

1. Peter Goh (Monash University, Malaysia)
司会：北野 正剛（大分大学）
2. Abe Fingerhut (Centre Hospitalier Intercommunal Poissy, France)
司会：森川 康英（国際医療福祉大学）
3. Brice Gayet (IMM, Université Paris Descartes, France)
司会：金子 弘真（東邦大学）

<海外招請演者>

Horacio J Asbun (Mayo Clinic Florida, USA)
L. Michael Brunt (Washington University School of Medicine, USA)
Ricardo Cohen (The Weight Loss and Diabetes Center, Brazil)
Myriam Curet (Intuitive Surgical, USA)

Alfred Cuschieri (Institute for Medical Science and Technology University of Dundee, UK)
 Giovanni Dapri (Saint-Pierre University Hospital, Belgium)
 Woo Jin Hyung (Yonsei University College of Medicine, Korea)
 Hong-Jin Kim (Yeungnam University Hospital, Korea)
 Hyung-Ho Kim (Seoul National University Bundang Hospital, Korea)
 Davide Lomanto (National University of Singapore, Singapore)
 Jeffrey W. Milsom (Weill Cornell Medical College, USA)
 C. Palanivelu (GEM Hospital & Research Centre, India)
 Edward Phillips (Cedars-Sinai Medical Center, USA)
 Han-Kwang Yang (Seoul National University Hospital, Korea)

< 特別企画 >

- ・動作制限を克服するために 【指定】
- ・拡大視効果を享受する 【指定】
- ・ビデオ鼎談 1：エネルギーデバイスを語る 【指定】
- ・ビデオ鼎談 2：内視鏡画像の向上と外科解剖を語る 【指定】
- ・大上賞受賞者記念講演 【指定】
- ・医療経済から見た内視鏡外科 【指定】
- ・JSES ガイドライン Update 【指定】
- ・JSES/SAGES Joint Symposium 【指定】
- ・JSES/ELSA Joint Symposium 【指定】
- ・KSELS-JSES Joint Symposium 【指定】
- ・遠隔教育のトレンド：その進化と新たな展開 【指定】
- ・日本から世界に向けて内視鏡外科のエビデンスを発信するために 【公募】
- ・Communication Skills of Japanese MDs in English 【指定】

< シンポジウム >

- ・JSES 技術認定制度の分野別の現状と問題点 【指定】
- ・内視鏡外科手術のトレーニングを科学する 【公募・一部指定】
- ・近未来の hybrid 手術 【公募】
- ・骨盤内拡大手術への応用 【公募】
- ・Reduced port surgery の意義 【公募・一部指定】
- ・内視鏡外科の低侵襲性を評価する 【公募・一部指定】
- ・癌に対する内視鏡外科手術のエビデンス 【公募・一部指定】
- ・胸腔鏡下食道癌根治術・解剖と郭清論理 【公募・一部指定】
- ・ロボット支援胃切除術：pros and cons 【公募・一部指定】
- ・腹腔鏡下胃全摘は本当に定型化・標準化できるのか 【公募・一部指定】
- ・進行胃癌に対する腹腔鏡下胃切除・D2 郭清：適応拡大の取り組み 【公募】
- ・ロボット支援大腸手術：pros and cons 【公募・一部指定】
- ・腹腔鏡下直腸癌手術における側方郭清の展望と課題 【公募】
- ・肝胆膵領域の腹腔鏡下手術において拡大視効果は何をもたらしたのか 【公募・一部指定】

- ・ここまでの、腹腔鏡下肝切除術 【公募・一部指定】
- ・エキスパートに学ぶ腹腔鏡下ヘルニア修復術 【公募・一部指定】
- ・腹腔鏡下／ロボット支援腎部分切除術 【公募・一部指定】
- ・ロボット支援膀胱全摘除術 【公募】
- ・重症筋無力症に対する内視鏡下拡大胸腺摘出術：手術手技と長期予後 【公募・一部指定】
- ・肺癌における VATS lobectomy はどこまで適応拡大が可能か 【公募】
- ・小児外科において技術認定医をいかにして増やすか 【公募・一部指定】
- ・新生児における内視鏡外科手術：トレーニング・手術評価とデバイスの開発 【公募・一部指定】
- ・小児外科から成人外科へ伝えられる工夫 【公募】
- ・腹腔鏡下单純子宮全摘術：ベストな術式はどれか 【公募】
- ・深部子宮内膜症に対する腹腔鏡下手術：有用性と安全性 【公募・一部指定】
- ・子宮体癌に対する腹腔鏡下手術：適応と手技 【公募】
- ・脳神経外科での内視鏡手術は顕微鏡手術を超えたか 【公募・一部指定】
- ・経皮的単孔式内視鏡椎間板ヘルニア摘出術 【公募・一部指定】
- ・内視鏡外科手術におけるメディカルスタッフの目指すべき理想像 【公募・一部指定】
- ・医工連携における各領域の分担と協調 【指定】

< パネルディスカッション >

- ・指導医のいない、症例がない環境でいかに腹腔鏡手術をマスターするか 【公募・一部指定】
- ・ロボット支援手術導入時に求められる注意点と必須な導入前トレーニング 【公募】
- ・他科領域の手術から学ぶ骨盤臨床解剖 【公募】
- ・エネルギーデバイスの選択と使い方、そしてどう教えるか 【公募】
- ・TAPP vs TEP 【公募】
- ・食道良性疾患に対する内視鏡下・腹腔鏡下手術：手技の工夫と成績 【公募・一部指定】
- ・食道癌に対する内視鏡下手術の中長期成績 【公募・一部指定】
- ・食道胃接合部癌の切除再建法 【公募】
- ・前立ちからみた腹腔鏡下胃切除：助手による術野展開の工夫 【公募】
- ・胃全摘術後再建法：完全腹腔鏡下再建術のトラブルとその対処法 【公募】
- ・腹腔鏡下 ISR の手術手技と治療成績 【公募】
- ・ここまでの大腸癌に対する single-port surgery, reduced port surgery 【公募】
- ・進行結腸癌に対する安全な腹腔鏡下手術の啓蒙 【公募】
- ・総胆管結石に対する腹腔鏡下手術 【公募】
- ・肝、脾、脾領域の reduced port surgery 【公募】
- ・腹腔鏡下肥満外科手術：現状と展望 【公募・一部指定】
- ・ロボット支援前立腺全摘除術の合併症とその対策 【公募・一部指定】
- ・たかが気胸 されど気胸：胸腔鏡治療への新しいアイデア 【公募】
- ・縦隔腫瘍に対する胸腔鏡手術の有用性とその適応限界 【公募】
- ・呼吸器外科における reduced port surgery 【公募】
- ・乳腺疾患に対する内視鏡外科手術：pros and cons 【公募】
- ・小児でのアプローチ（完全内視鏡下、内視鏡補助下、小切開） 【公募】
- ・成人外科から学ぶ小児内視鏡外科手術 【公募・一部指定】

- ・腹腔鏡下子宮筋腫核出術：手術成績からみた適応とその限界 【公募・一部指定】
- ・婦人科におけるロボット支援手術 【公募】
- ・子宮内膜症性卵巣嚢胞に対する腹腔鏡下手術：適応と手技 【公募・一部指定】
- ・内視鏡を使用した低侵襲心臓血管手術 【公募・一部指定】
- ・内視鏡外科で求められるメディカルスタッフの役割 【公募】

<ワークショップ>

- ・求められる臨床研究の基盤 【公募】
- ・単孔式腹腔鏡下手術：臍部創閉鎖の工夫 【公募】
- ・ロボット支援手術の保険適応はどこまで広げられるべきか 【公募】
- ・内視鏡外科手術から学んだ手術に役立つ解剖学 【公募】
- ・内視鏡外科におけるe-ラーニング 【公募】
- ・私はこのようにして技術認定医を取得しました 【公募・一部指定】
- ・3Dハイビジョン映像がもたらす新たな世界（3D放映可能） 【公募】
- ・内視鏡外科の困難症例に対する安全な手技の工夫 【公募】
- ・本当の技術教育とは：内視鏡外科手術の技術をどのように正確に伝えるか 【公募・一部指定】
- ・Reduced port surgery から conventional laparoscopic surgery への還元 【公募・一部指定】
- ・細径鉗子・器具を使用した手技の工夫 【公募】
- ・甲状腺・副甲状腺疾患に対する内視鏡外科手術の長期成績 【公募】
- ・食道癌に対する胸腔鏡下手術：腹臥位 vs 側臥位 【公募・一部指定】
- ・食道胃接合部癌に対するリンパ節郭清の手技 【公募・一部指定】
- ・腹腔鏡下幽門保存胃切除の適応と手技 【公募・一部指定】
- ・高齢者に対する腹腔鏡下胃切除術の意義 【公募】
- ・腹腔鏡下胃全摘術のブレイクスルーに向けての課題と展望 【公募・一部指定】
- ・結腸癌に対する腹腔鏡下手術の進歩：さらなる質の改善へ 【公募・一部指定】
- ・直腸癌に対する腹腔鏡下手術の進歩：さらなる質の改善へ 【公募・一部指定】
- ・腹腔鏡下大腸手術のトラブルシューティング 【公募】
- ・炎症性腸疾患に対する腹腔鏡下手術：成績と今後の展望 【公募】
- ・肝葉切除術に対する完全腹腔鏡下切除の功罪 【公募・一部指定】
- ・普及を目指した腹腔鏡下肝切除術の手術手技 【公募・一部指定】
- ・胆道癌における内視鏡手術の妥当性 【公募・一部指定】
- ・Metabolic surgery：適応と今後の展望 【公募・一部指定】
- ・臍内視鏡外科の安全性と効率化 【公募・一部指定】
- ・腹腔鏡下臍頭十二指腸切除術 【公募・一部指定】
- ・単孔式腹腔鏡下副腎摘除術：術式の標準化 【公募】
- ・泌尿器領域の single-port surgery・reduced port surgery：適応，教育と将来展望 【公募・一部指定】
- ・泌尿器科領域での最新ロボット支援手術 【公募・一部指定】
- ・胸腔鏡下手術：ハイリスク症例への挑戦 【公募】
- ・胸腔鏡における視野展開：対面法と見上げ法の長所と短所 【公募】
- ・腹腔鏡下肝臓外科手術と肺外科手術の類似点と相違点：お互いの技術を学ぶ 【公募】

- ・小児内視鏡外科手術における術中合併症とその対応 【公募】
- ・小児救急医療と内視鏡外科 【公募】
- ・腹腔鏡下骨盤底手術：最新の知見 【公募】
- ・婦人科悪性腫瘍に対する腹腔鏡下手術 【公募・一部指定】
- ・救急医療における内視鏡外科 【公募・一部指定】
- ・脊椎外科における内視鏡下手術の進歩 【公募・一部指定】
- ・メディカルスタッフからみた内視鏡外科チーム導入の成果と問題点 【公募】
- ・メディカルスタッフの新人教育 【公募】
- ・(産学・医工連携) 内視鏡下手術における新規機器開発および従来機器の新たな使用法 【公募】

< 要望演題 >

- ・研修医・専修医による 15 分ビデオ（切除・摘出） 【公募】
術式は問いませんので、「切除・摘出」の部分を中心とした無修正に近いビデオを供覧ください。症例提示(1分)、ビデオ(12分)、ステップアップを目指して(2分)の順に作成をお願いいたします。綺麗な画像、丁寧な手技、出血の制御、トレーニングの成果などを選考基準とし、最優秀演題1名を表彰、受賞者には賞状と副賞を授与する予定です。
- ・研修医・専修医による 15 分ビデオ（吻合・縫合） 【公募】
術式は問いませんので、「吻合・縫合」の部分を中心とした無修正に近いビデオを供覧ください。症例提示(1分)、ビデオ(12分)、ステップアップを目指して(2分)の順に作成をお願いいたします。綺麗な画像、丁寧な手技、出血の制御、トレーニングの成果などを選考基準とし、最優秀演題1名を表彰、受賞者には賞状と副賞を授与する予定です。
- ・研修医・専修医による 15 分ビデオ（リンパ節郭清） 【公募】
術式は問いませんので、「リンパ節郭清」の部分を中心とした無修正に近いビデオを供覧ください。症例提示(1分)、ビデオ(12分)、ステップアップを目指して(2分)の順に作成をお願いいたします。綺麗な画像、丁寧な手技、出血の制御、トレーニングの成果などを選考基準とし、最優秀演題1名を表彰、受賞者には賞状と副賞を授与する予定です。
- ・安全で質の高い内視鏡外科手術を目指したメディカルスタッフの取り組み 【公募】
安全で質の高い内視鏡外科手術を目指した取り組みについて、ビデオも含めて発表していただきます。最優秀演題1名(看護師部門)、最優秀演題1名(臨床工学士部門)を表彰、受賞者には賞状と副賞を授与する予定です。

※ホームページにて随時情報を更新いたします。

問合せ先：第 27 回日本内視鏡外科学会総会 事務局

事務局長：佐々木 章

岩手医科大学医学部外科学講座

〒 020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

Tel：019-651-5111（内線 3627） Fax：019-651-7166

第 27 回日本内視鏡外科学会総会 運営準備室

日本コンベンションサービス株式会社内

〒 100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 18 階

Tel：03-3508-1214 Fax：03-3508-1302

E-mail：jses27@convention.co.jp